

2024 年度 商工会議所青年部第 8 回全国ゴルフ大会 北大阪大会 ダブルスの部 ローカルルールと競技の条件

ダブルスの部 ローカルルールと競技方法

競技について

1. 競技方法は 2 人 1 組のスクランブル方式とする。

険悪な気象条件のため競技が中止になった場合

1. 競技中止の時点で 9 ホールを消化していれば競技成立、消化していなければ不成立とする。なお、9 ホールでの競技成立の場合は、アウトスタート・インスタート各々の最少スコアチームを上位とする。タイスコアが発生した場合は、アウトスタートは 9 番、インスタートは 18 番からのカウントバックにより上位を決定する。

やむをえずチーム内の 1 人が全ホールプレー出来ない場合

チームを構成する 2 人がいずれかの 9 ホールを消化していれば、残りの 1 人のスコアを採用することで正式記録とする。9 ホールを消化していない場合、そのチームのスコアは参考記録となる(1 人でプレーイングマーカーとしてプレーすることは可能)。

ティショットからグリーンまで

1. ティショットはペア 2 人が打つ(男性、女性はティが異なる)
ショートホールを含む全 18 ホールのうち最低 7 ホールは 1 人のプレーヤーのティショットを採用する。
このノルマをクリアできない場合、1 ホールにつき 2 打のペナルティが発生。
2. セカンドショット以降はペアの中でベストポジションと思われるボールを選択する。
3. その他のボールは速やかにピックアップし、選択したベストポジションにマークをする。
(ティペグ等 そのマークからホールに近づかない半径 30 cm の半円の中に自分のボールをプレースし、ペア 2 人が打つ。)
4. 打順はペア内で決めることができる。
5. バンカー内のボールを選択した場合は 1 人が打つごとにそのバンカーは均すことができる。
6. マークした ティペグ等 は最後の選手がボールをプレースするまで取り除いてはならない。

グリーン上

1. グリーン上でも採用するボールを選択する。
2. そのボールをマークしホールへ近づかない半径 15 cmの半円内にボールをプレースする。
3. ペア内のどちらかがカップインした時点でそのホールのスコアが確定する。
4. マークは最後の選手がボールをプレースするまで取り除いてはならない。